

令和6年度「育ちと学びをつなぐ」 幼保小連携・接続の充実事業報告

庄原市



報告の流れ

- 1 推進協議会での取組について
- 2 園・所での事例
- 3 小学校での事例



1 推進協議会での取組について

幼保小連携の取組（１）

○年５回の庄原市推進協議会

- １回目：今年度の方針・重点の協議・確認
- ２回目：リーフレット作成に係る協議
- ３回目：ブロック協議会の中間報告
リーフレット作成に係る協議
- ４回目：リーフレット作成に係る協議
- ５回目：今年度のまとめ

○年３回以上のブロック協議会

- 💡 保育参観（保育体験）と事後協議を複数回
- 💡 授業参観と事後協議

1 推進協議会での取組について

幼保小連携の取組（２）

○特別な支援が必要な子供に係る研修会
（講師：広島大学大学院教授
七木田 敦先生）

○幼保小連携・接続に係る合同研修会
（講師：広島大学名誉教授 朝倉 淳先生）

○先進地視察 （広島大学附属三原学校園）

2 園・所での事例



見て見て。ちょうちょみたいな形になったよ！

こっちの色はつくけど、うらの色は全然つかないな～。

2 園・所での事例



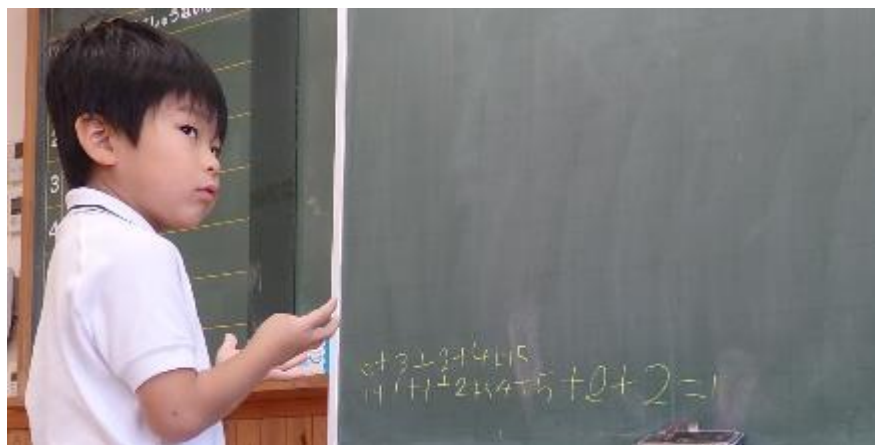
2 園・所での事例



3 小学校での事例



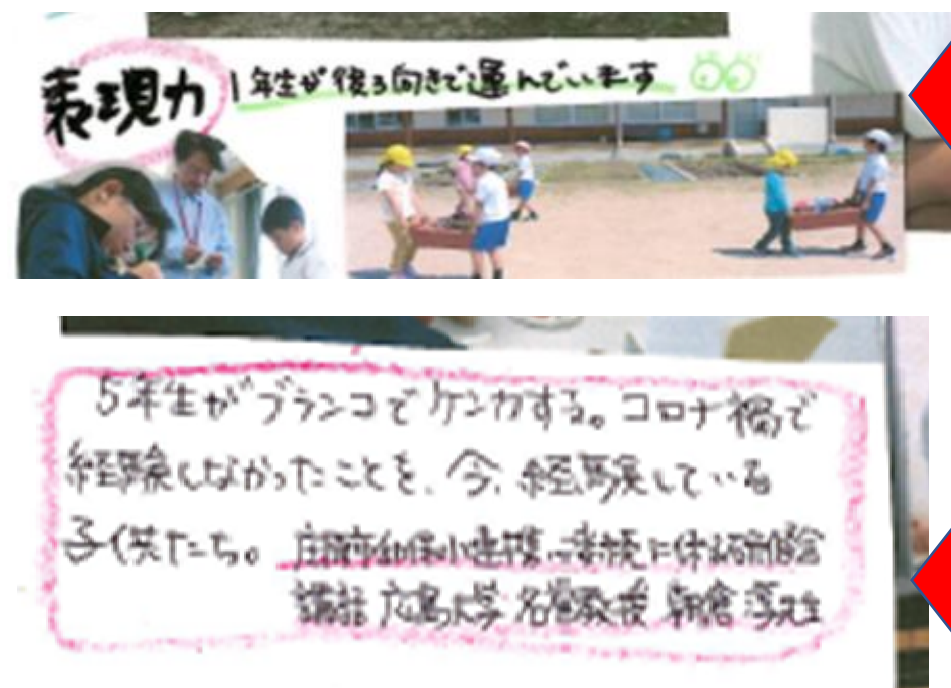
3 小学校での事例



3 小学校での事例

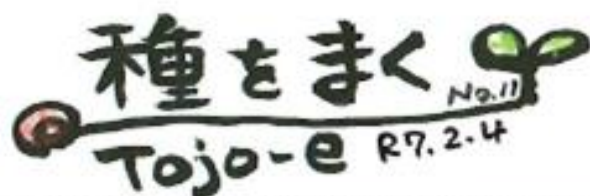
東城小学校
教頭からの職員向け通信

「種をまく」 No.10



3 小学校での事例

「種をまく」
No.11



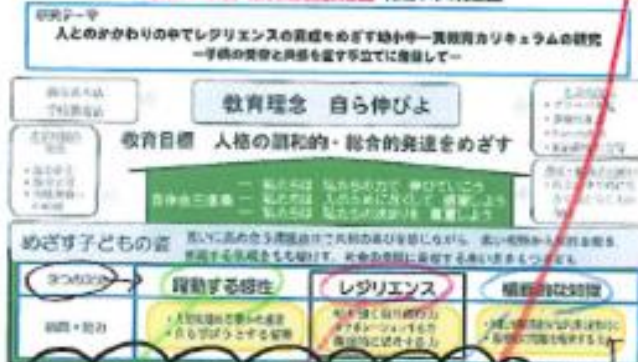
庄原市幼保小連携推進協議会先進地視察
広島大学付属三原学校園

とかい中一貫で大切にしていた
教師の手立て

- ♡ 「つまづき」を取り除かない
- ♡ 「停滞」を怖がらない
- ♡ 「民衆」を築く
- ♡ 「価値の対立」こそ対話のチャンス

傍観の
ための
マイゼット

令和6年度 教育課程推進計画 (令和6年4月開始)



目の前の子供の課題は何か? 7つの課題

広島大学付属三原学校園 幼小連携カリキュラム
～子どもへのまなざしや関わり方を接続する子ども中心のカリキュラム～

「光輝カリキュラム」



私たちは、本カリキュラムに示している子どもの姿で、それらを受け止める教師のまなざしや関わり方を特
に大切に、子ども達自身も学びたいという思いや願いを育み、感動に包まれ、感動が知識を育むから学び
の場につなげていく。その際こそ、共に学びが深まっていると捉えてあると述べています。

広島大学付属三原学校園

入学にむけての Q&A

Q1. まだ文字を読んだり書いたりすることができないのですが、大丈夫でしょうか？

A. 小学校に入学してから、文字を学びます。鉛筆の持ち方、書く時の姿勢、正しい書き順などを少しずつ学んでいきます。

お子さんが新しい環境の中で安心できるように「自分の名前」に思いをもっておくとよいでしょう。持ち物に名前を書くことも自分の名前を見る機会を増やすことにつながります。

入学してから困らないようにと無理やり文字の練習をするのは望ましくありません。まずは、一緒にお話しながら手紙を書いたり、絵本を読んだりして、文字を書いたり読んだりすることに興味をもたせることから始めてみましょう。「おもしろそう」「もっと知りたい」の気持ちが、小学校以降の主体的に学習に向かう姿勢にもつながります。

ちょっとひと工夫



身の回りの物の名前を付箋に書いて貼っています。自然と文字を意識できますよ。

Q2. 食べるのが遅い、食物アレルギー等、給食が心配です。

A. 学校では、給食を食べる時間は概ね20分程度ですが、1年生の初めは、食べられる量などを考慮し、食事時間を他の学年よりもゆったりと設定するような工夫をしています。家庭では、テレビを消して家族で会話をしながら、楽しく食事を進められる工夫をしてみてください。



保育所・幼稚園・こども園・小学校では

0歳…

家庭・地域等では

遊びを通して学ぶ時期

遊びの習性え



各教科等の学習を通して学ぶ時期

自覚的学習



学びを力に 夢と希望をもって輝く子どもたち

子どものよりよい成長に向け 家庭で大切にしたい3つのこと

1 生活リズムを整えよう！

生活リズムを整えて、学習や運動に向かう気持ち、前向きな気持ちで生活できるように心がけましょう。

● 起床・寝るの時間

● 食事の時間

● 遊びの時間

● 入浴の時間

● 就寝の時間

2 家庭が子どもにとっての安心基地となるようにしよう！

どんな時も安心できる場所が安心基地です。安心して自己表現をすることで、自分の気持ちや考えを伝え、育ちます。

● 子どもの成長を応援しよう

● 子どもの成長を応援しよう

● 子どもの成長を応援しよう

● 子どもの成長を応援しよう

● 子どもの成長を応援しよう

3 子どもの「やりたい」を大切にしよう！

夢や理想を持って生きていくためには、自分の「やりたい」を大切にすることが大切です。

● 子どもの「やりたい」を大切にしよう

● 子どもの「やりたい」を大切にしよう

● 子どもの「やりたい」を大切にしよう

● 子どもの「やりたい」を大切にしよう

● 子どもの「やりたい」を大切にしよう



子どもたちの「今」は未来へとつながります。全力で遊んだ経験や親子での温もりのあるやりとりは、子どもたちが豊かに成長するための土台となります。

庄原市では、「今」を生きる子どもたちが保育所・幼稚園・こども園で思いっきり遊び、遊びを通して芽生えた力を小学校での学びに生かせるよう、園・所と小学校が連携しています。このリーフレットは、一人一人の子どもたちが全力で充実した「今」を過ごせるよう、家庭、地域、園・所、小学校が協働して子どもたちの成長を見守り支えることを目指して作成しました。